
大記憶戦争

武智治

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大記憶戦争

【Nコード】

N7145P

【作者名】

武智冶

【あらすじ】

電磁場における生命体が開発されるほど遠い未来、ある大学生達は雑念除去装置という記憶を効率的に残す電磁機械を利用し学習していた。しかし、世間はそれをアンチツールとして、通称”あいつ”によって消去させる計画の真っ最中だ。しかし、その後情勢が変わったことによって社会の波にのまれていくのであった。

プロローグ（前書き）

作者は国語苦手ですので誤字脱字、意味の誤用、思い込みが存在します。

電磁場は重力場に依存しない前提で書きますが、実際は依存します。その他、非化学的な部分はストーリー上多数存在します。

脳科学の知識は全くありません。

本、漫画、アニメはあまり多く見ていないので、いままで読んだ作品の考え方に依存しやすい傾向により、一部パクリとみなされてもおかしくない表現が存在する場合もあります。

ブローグ

ブローグ

離脱まで3分少々。

それまで守りとおせるか。

スキルはもう使い果たした。

起動中にエネルギー補充はできない。

永続スキルのガードソニックのみで”あいつ”から守り切る。

さもないければ「物理学演習」の時間が無駄になる。

撃ってきた。

本体へ直進する。

ガードソニックで打ち返すのはテニスのおかげで慣れている。

反射で”あいつ”を一体でも消してやる。

体が重い。

エネルギー保持のために移動にさえエネルギー制限か。

弾くだけで精一杯。

”あいつ”の頭脳は良くない。

本当は良くできるのだろうが、エネルギーの節約だろう。

大学も暇ではない。

やはりアップデートか。

”あいつ”が対電脳体弾を開発したらしい。

今までは本体に付属する電磁界機器を攻撃してくるだけだった。

少なくともこの大学では。

本体だけを守ればよかったものを、電脳体も狙われるなんてやりずらい。

2人の戦友は対電脳体弾にやられた。

今僕が守るべきは3人分の本体と自分の電脳体である。
戦友を守る決まりはないが、元々僕の頼みでこの授業を受けてるこ
とを忘れちゃいけない。

「つくそ」

この状況での2体同時攻撃は反則だ。
しかし、この世界に規則などはない。

あるのは”あいつ”と電脳体、電磁界機器、電磁波のみだ。
「ごめんよ、ノッピン」

自分の本体に向けられたものを弾く。

さあ時間だ。3、2、1、タイムアウト・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7145p/>

大記憶戦争

2010年12月31日08時21分発行